

アイ・リンクだより



アイ・リンクグループ

真心つなぎ ひと 人財づくり

令和3年 1月

NO.95

代表年頭挨拶

新年、明けましておめでとうございます。

おかげさまで、無事に新しい年を迎えることができ、心より感謝致します。

また、アイ・リンクグループの皆様、そして、ご家族の皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

皆さんもご存知のとおり、今年は「丑年（うしどし）」ですが、「丑年（うしどし）」に込められた意味としては、

「牛」は古くから酪農や農業で人々を助けてくれる存在として重要な生き物で、大変な農業を地道に最後まで手伝ってくれる様子から、丑年は「お互いに手を取り合い、助け合う」ことが良いとされています。お互いに助け合うことで、その先に「発展の前振り」があることを表す年ということだそうです。

アイ・リンクグループでは本年2月1日で、ホールディングス化を予定しております。アイ・リンクホールディングスを持ち株会社として10社の事業会社からなるグループを形成する事になります。その中には分社化も含まれております。そこには各社が自立型組織へと転換していかなければならないことと同様に、会社同士、社員さん同士が助け合い、相乗効果を生み、グループ全体が発展していくことが大切だと考えております。

新しい経営理念の中にある「真心つなぎ」は、商品や製品をつなぐという「外部向け」の意味もありますが、グループ内をつなぐという「内部向け」の意味合いもあります。そのため、一人ひとりがそのことを意識して行動することで、より良い組織を創っていけると確信しております。

そして、昨年の経営ビジョンにも掲げましたが、12年後の創業100周年に売上300億円を目指して、お互いに助け合い、共に未来へとつないでいけるよう頑張っていきたいと思います。

最後になりますが、アイ・リンクグループの皆様、そして、ご家族の皆様のご健勝とご多幸をお祈り致します。また、コロナには十分に注意していただき、本年もより一層のご協力とご支援を賜われますよう、心よりお願い致しまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

今年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

アイ・リンクグループ

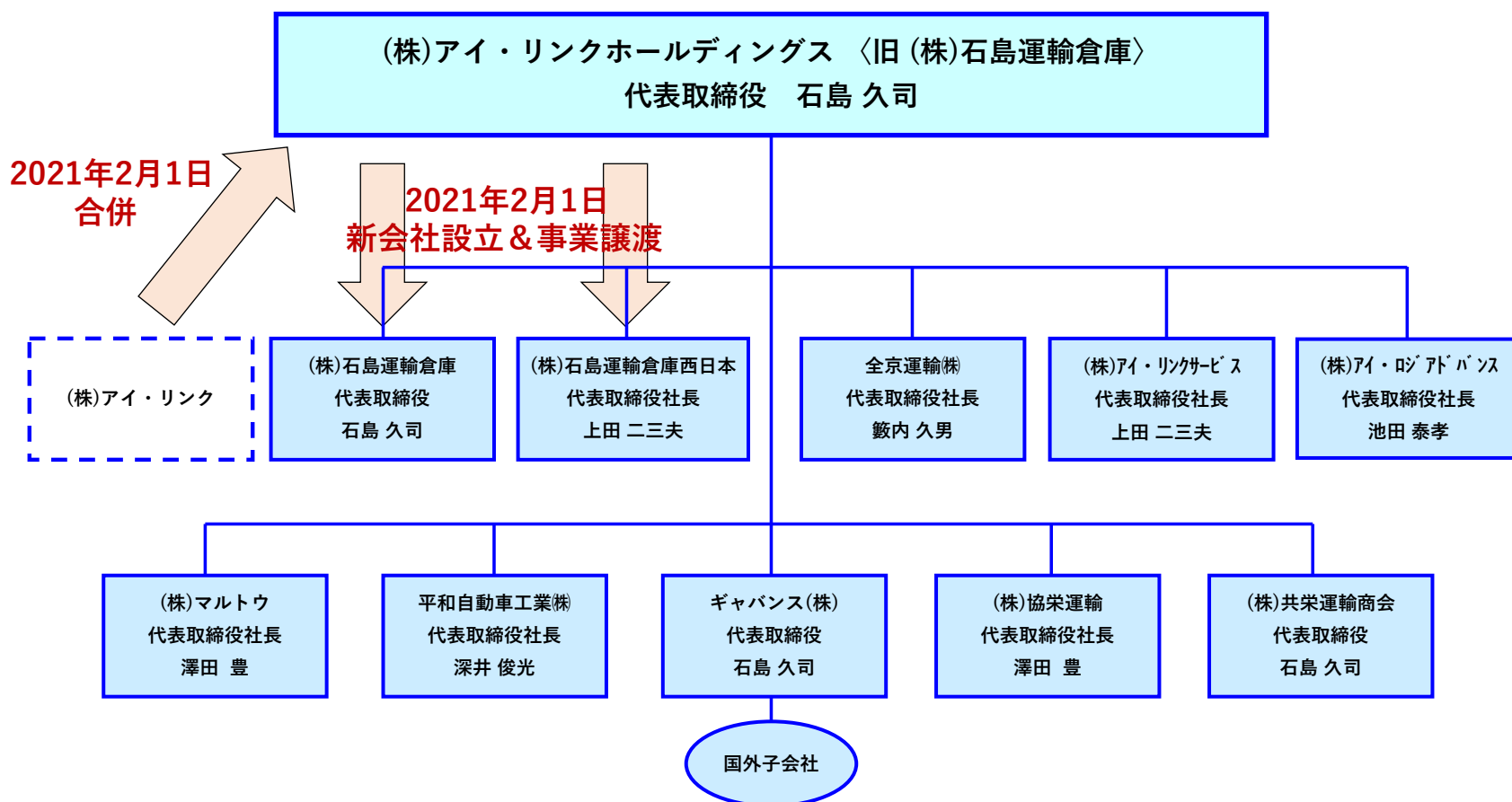


代表 石島 久司

組織変更

令和3年2月1日

令和3年2月1日より【(株)石島運輸倉庫】は【(株)アイ・リンク】を吸収合併し、商号は【(株)アイ・リンクホールディングス】に変更となります。(株)石島運輸倉庫の全事業については、同日をもって会社分割を行い、新設の【(株)石島運輸倉庫】と、【(株)石島運輸倉庫西日本】に事業譲渡いたします。新体制のもとで、より一層グループ一丸となり「真心つなぎ 人財づくり」の継続的な実現を目指しましょう！



(株)アイ・リンクホールディングス／社長室

新年あけましておめでとうございます。新年を迎え、改めてご挨拶申し上げます。

アイ・リンクグループ社員さん・ご家族の皆様方には、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げますとともに、日頃からお力添えをいただいておりますことに、心から感謝申し上げます。

さて、昨年はコロナの影響により生活環境が大幅に変わりました。今まで当たり前であったことが当たり前でなくなり、すべてにおいて常にコロナを意識した生活様式・行動へと変わりました。マスクを着用しての生活であったり、多人数での食事会を控えたりと全く新しい生活様式になりました。

本年においては、ワクチン・特効薬開発が進んでいる中ですが、まだまだコロナと向き合いながら生活・行動していく厳しい年となることでしょう。このような状況においてアイリンクとしては社員さん・ご家族の皆様を安全を最優先に安全対策・情報提供を積極的に推進し皆様の安全を側面より支援してまいります。

また、アイ・リンクグループのホールディング化に伴い社員の皆様の働きやすい環境を積極的に推進しグループ社員皆様がグループの一員として協力し今年一年が素晴らしい年になるような環境を作り上げていく所存です。

コロナが蔓延している昨今の状況ですが、皆様方のより一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、社員・ご家族の皆様のご多幸を祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。



(株)アイ・リンクホールディングス
社長室室長
取締役管理本部長 石島 真也

